

2012 アートマイル 報告書

日本学校名 [草加市立高砂小学校] 担当教諭名 [蓼沼 正江] (アートクラブ 4～6年生 26名)
 交流相手国 [カナダ]
 海外学校名 [Morrisburg Public School] 担当教諭名 [Jim Lamoureux]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した時間 (総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように 必要に応じて行を追加して ください)	特別活動	クラブ活動(国際交流で絵を描こう)	16時間

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	未来に残したい自然とシンボル
絵に込めたメッセージ	それぞれの国の今の豊かな自然と、身近にある平和の象徴的な物や文化を、これからも未来に残していきたい。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> 児童が自分自身や自国の文化について改めて関心をもって見つめ発信することができた。 テレビ会議をすることによって、直に他国の児童とコミュニケーションをする体験ができた。 外国の子と協同で大きな壁画を完成することができた。 相手国の児童を知り、友達になれた。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手国について調べる時間が十分確保できなかった。 テレビ会議をより充実できるように環境を整えたり、練習時間を確保したい。 鑑賞に十分な時間をとれなかった。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
<ul style="list-style-type: none"> 通信で参加児童の保護者や本校職員に知らせた。 年賀状で友人に知らせた。 市の国際交流関係者に知らせた。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者から、参加でき子どもが喜んでいると感謝の言葉をいただいた。 友人から、毎年続けてすごいと言われた。 職員から、本当の国際理解教育ですねと賞賛された。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	4月	<ul style="list-style-type: none"> アートマイルについての説明。 参加するかどうかを話し合い、年間の活動計画に入れた。 	<ul style="list-style-type: none"> 初めて知る児童も、2回目に参加する児童も興味をもち、全員が参加の意欲を示した。 	特別活動(クラブ)1
情報収集	7～9月	<ul style="list-style-type: none"> 相手国(カナダ)について自分なりの方法でしらべた。 自国の発信したい文化について、自分なりの方法で調べた。 調べたことを共有し合った。 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット等で調べることができた児童もいるが、自主的に調べられない児童も多かった。 友達の発表を聞き、外国としてのカナダに興味関心を示した。 	特別活動(クラブ)2
テーマ検討	10～11月	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介カードを交換する。 テーマについて、これまでの実践例を参考にしたり話し合ったりして意見をまとめ、相手に提示した。 構図について考えを出し合い、意見交換して決めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分をアピールすることに熱心に取り組み、相互理解を深めた。 相手の自己紹介カードに興味をもって読んだ。(ペアを組んだ) テーマについて多面的に考えた。 構図をいろいろ考えた。 	特別活動(クラブ)4
制作	12月	<ul style="list-style-type: none"> 画用紙に下書きしてから、配置や配色を考えながら壁面に下書きをした。 協力して彩色し半分仕上げた。 	<ul style="list-style-type: none"> 半分完成することができ、達成感を味わった。 自国の文化について、視野を広げ新たな認識をもった。 	特別活動(クラブ)2 課外活動3
鑑賞	1～3月	<ul style="list-style-type: none"> テレビ会議で直接交流体験をした。 これまでの活動を振り返り、体験活動のまとめをした。 完成した作品を鑑賞した。 	<ul style="list-style-type: none"> 初めての体験に、緊張して交流した。 アートマイルに参加でき、いろいろな体験ができたことを喜び合った。 作品が完成し、相手が描いた内容に興味をもち鑑賞したり、達成感を共有したりした。 	特別活動(クラブ)2 課外活動2

■学習目標と成果はどうでしょうか？

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	3	5・④・3・2・1	・何が、相手国に知らせる価値のあるものかについて調べたり話し合ったりして、新たな学びがあった。
異文化の理解	5	5・④・3・2・1	・外国に住む子どもたちの今の様子を知ったり、絵に描かれたものについて理解することができたりした。
コミュニケーション力(説明・共感・英語)		5・④・3・2・1	・授業で学習した英語で、自己紹介を相手に直接話した。 ・自己紹介カードを交換した。
情報活用能力(情報収集・発信)	4	5・④・3・2・1	・インターネットで相手国のことを調べた。 ・自分や日本をアピールする内容を考えて、絵を描いた。
人間関係をつくる(学級内・交流相手)	1	⑤・4・3・2・1	・異学年集団で協力した。 ・相手といろいろな方法で交流し理解を深めた。
協働する力(役割分担・協力)	2	⑤・4・3・2・1	・異学年の集団であるが、協力して活動に取り組んだ。 ・外国の児童との共同制作で絵を完成できた。
学習を追究する意欲		5・4・③・2・1	・長期間の取り組みに興味をもって最後まで取り組んだ。 ・相手が描いた絵について、進んで理解しようとした。
表現力(伝えたいことを絵で表す)		5・④・3・2・1	・絵にする題材を選び、色の調和や構図について考え、作品に仕上げることができた。
作品を鑑賞する力		5・④・3・2・1	・自国と相手国の違いに気付き、また共通する人の営みを感じとることができた。